

● Photo sketch ●

4/28 第33回土岐市消防操法大会

市消防操法大会が総合公園で行われ、消防団員約300人が参加しました。ポンプ車操法で操作の速さなどを競い、団員は日頃の訓練の成果を十分に発揮しました。

競技の結果、濃南分団が優勝。同分団は、8月4日(日)に高山市で開催される岐阜県消防操法大会に市代表として出場します。県大会まで引き続き訓練を行いますので、皆さんの温かな声援をお願いします。結果は次の通りです。

ポンプ車操法
優勝…濃南分団
準優勝…駄知分団
3位…妻木分団

優秀番員賞

指揮者…伊藤 喬 (濃南)
1番員…山田悠一朗 (下石)
2番員…稲垣 拓哉 (濃南)
3番員…吉川 努 (土岐津)
4番員…秋田 祐司 (土岐津)



5/5 藤のカーテンにつつまれて

5月初旬、土岐津町土岐口の神明神社で、藤の花が見ごろを迎えました。境内には16本の藤の木が、藤棚から振袖姿のあでやかな女性を思わせる紫色、ピンク色、白色の美しい花を垂らし、辺りは甘いやさしい香りに包まれました。5月5日には、同神社の例大祭が行われ、式典の後、猿回しや、餅投げの催しも行われ多くの家族でにぎわいました。

また、訪れた方は、振り袖姿の藤の花を思い思いに写真に収めていました。



5/11 登り切った！最高の達成感

地域への愛着を育もうと濃南小学校の児童71人が、鶴岡山の登山道を整備しているボランティアや教員を先頭に細野城跡址までの登山に挑戦しました。

児童らは1つのグループに1～6年生が入る8つのグループに分かれて登り、高学年の児童が低学年の児童に「休まなくても大丈夫？もう少しだから頑張ろうね」などと優しい声を掛ける場面も。城址に到着すると登り切った喜びを掛け声に乗せて発散。目の前に広がる大自然に児童らの声がすがすがしく響きました。

5/3~5 お気に入りの器を発見

ゴールデンウィークの恒例行事である、土岐美濃焼まつり(泉町)、定林寺まつり窯元巡り(同)、春の美濃焼伝統工芸品まつり(同)、だち窯やまつり(駄知町)が、新緑に包まれた市内各地で開催され、県内外からお目当ての品を求め買い物客や家族連れなど、多くの来場者でにぎわいました。来場者は「ろくろ体験もできて楽しかった」「気に入った器が見つかった」などと笑顔で話してくれました。



5/12 熱戦！市総体春季大会開催

5月12日(日)に第65回市民総合体育大会春季大会が開催されました。市内各地の会場を舞台に約1600人の選手が参加し、22の競技で熱戦が繰り広げられました。春季大会終了時点での結果は次の通りです。



- ① 泉町 (83.5点)
- ② 妻木町 (61.5点)
- ③ 土岐津町 (61.0点)
- ④ 駄知町 (60.5点)
- ⑤ 下石町 (54.5点)
- ⑥ 肥田町 (34.5点)
- ⑦ 鶴里町 (13.0点)
- ⑧ 曾木町 (7.5点)

※種目別の結果は、文化スポーツ課(内線357)へお尋ねください。



13ページの答え Q1: 下石(2カ所)・妻木・駄知・肥田町
Q2: 高い場所にある地域に水を送るためのポンプ33台 高いところに水をためる配水池(大きな水槽)16槽